

(仮称)荻外荘公園における移築建物に関する取組について

(仮称)荻外荘公園(荻窪二丁目43番)については、平成28年3月に国の史跡指定を受け、史跡としての歴史的・文化的価値を最大限活用するとともに、貴重なみどりと由緒ある建物を活かした整備を目指し、準備を進めているところです。

このたび天理教との建物取得に関する契約が整い、今年度、豊島区駒込にある荻外荘移築建物解体工事を行うとともに、解体した部材を荻外荘敷地内に設置する保管庫に搬入しますので、以下のとおり報告します。

また、あわせて文化財としての価値の保全・向上について、国等との協議を重ねながら復原整備を進めてまいります。

1 移築建物に関する取組の概要

(1) 移築建物解体工事

- 工事期間 平成30年10月～31年3月
- 建物所在 豊島区駒込七丁目
- 構造 木造瓦葺平屋建て
- 規模 約200㎡

(2) 保管庫

- 設置期間 平成30年10月～
- 設置場所 (仮称)荻外荘公園敷地内
- 構造・規模 組立式プレハブ(軽量鉄骨造平屋建て) 4棟

2 スケジュール(予定)

- | | |
|----------|---|
| 平成30年 9月 | 荻外荘移築建物解体工事説明会の開催(豊島区駒込にて)
(仮称)荻外荘公園保管庫設置及び解体部材搬入等説明会の開催 |
| 10月～ | 保管庫設置、移築建物解体工事 |
| 11月～ | 部材搬入 |
| 31年 3月 | (仮称)荻外荘公園整備基本計画の策定 |
| 31年度～ | 基本設計 |